

第57回

長野県児童福祉施設大会開催要綱

主題 一人ひとりの子どもの幸せを創る施設へ ～地域で児童福祉施設が果たすべき役割とは～

▶ 目的

令和5年4月にこども基本法の施行とともにこども家庭庁が創設され、子どもの権利擁護や子ども・子育て家庭などへの施策推進に関して、児童福祉施設は地域における中心的な役割が求められている。

また、令和6年4月に施行された改正児童福祉法では、児童福祉施設等の積極的な活用、子どもの最善の利益の構築などの施策推進が要請され、市町村においても新たにこども家庭センターの創設が求められるなど、地域の子ども・子育て支援をはじめとする子ども家庭福祉施策の一層の拡充が喫緊の課題となっている。

現在、一般財団法人長野児童福祉施設連盟では、コロナの影響による生活困窮や児童虐待の増加などケアニーズの高い児童への支援体制の構築、緊急一時保護、自立支援、里親支援など、24時間365日地域の子どもたちの保護と自立に向けた支援に取り組んでいる。

そして「地域における児童福祉施設の新たな役割」に向けて、施設機能と措置費のあり方、地域資源の活用とネットワークづくりについて考え実践しているところである。

このような状況のもと、児童福祉施設がこれまで培ってきた養育の専門性を地域社会に還元し、連携協働を進めながら、さらに地域の養育の担い手としての役割を果たすための「児童福祉施設」について、地域の皆さんと一緒に考えることを目的として開催するものである。

▶ 主催

一般財団法人 長野県児童福祉施設連盟

▶ 後援

長野県

長野県教育委員会

長野県市長会

長野県町村会

社会福祉法人長野県社会福祉協議会

社会福祉法人長野県共同募金会

社会福祉法人長野県社会福祉事業団

長野県民生委員児童委員協議会連合会

長野県里親会連合会

松本市

松本市教育委員会

松本市社会福祉協議会

日本赤十字社長野県支部

信濃毎日新聞社

SBC信越放送

NBS長野放送

T S B テレビ信州

a b n 長野朝日放送

NHK長野放送局

長野エフエム放送

長野日報社

CATV テレビ松本

▶ 期日

令和6年7月3日(水) 13時30分～16時00分 (受付12時45分～)

▶ 会場

キッセイ文化ホール(長野県松本文化会館)

〒390-0311 松本市水汲 69-2 TEL : 0263-34-7100

入場
無料

▶ 参集範囲

児童相談所・福祉事務所・長野県教育委員会・市町村教育委員会・長野県社会福祉協議会・市町村社会福祉協議会・人権擁護委員・民生児童委員・主任児童委員・小中高等学校関係者・長野県里親会・長野県ひとり親家庭等福祉連合会・保育士養成校・警察関係者・青少年補導員・保護司・更生保護女性会・PTA・日赤奉仕団・ボランティア関係者・児童福祉施設・その他参加を希望する者

▶ 日程

12:45	13:30	14:10	14:20	15:50	16:00
受付 (45分)	式典 (40分)	休憩 (10分)		講演 (90分)	閉会 (10分)

※当日は手話通訳・託児があります。

▶ 内容

- (1)表 彰 一般財団法人長野県児童福祉施設連盟会長表彰(児童福祉施設関係功労者)
- (2)講 演 新島学園短期大学コミュニティ子ども学科 准教授 草間 吉夫 氏
演題 『施設経験者から見た“よりよいこども家庭”』
- (3)長野県児童福祉施設連盟及び各施設紹介 (会場内にてパネル展示)
- (4)児童絵画展

▶ お問い合わせ

一般財団法人 長野県児童福祉施設連盟 事務局(児童養護施設 松代福祉寮 内)
長野県長野市松代町東条字腰巻 108-2
【TEL】026-278-2556 【FAX】026-278-7333 【E-mail】jimukyoku-njfsr@sunny.ocn.ne.jp
【連盟ホームページ】<http://www.jidouhukushi-renmei.org/>

▶ 講師プロフィール



草間 吉夫 先生

1966年茨城県つくば市生まれ。生後3日から乳児院に預けられ、2歳のとき児童養護施設に移り高校卒業まで生活する。東北福祉大大学院後期博士課程修了。児童養護施設に5年間勤務後、松下政経塾に入塾し児童福祉をテーマに研究。児童福祉の先進国カナダには4度訪問し、児童自立支援機関でインターン。48ヶ国訪問し福祉制度などを調査。東北福祉大教員を経て、2006年3月から14年3月まで高萩市長2期歴任。公約実現のため3期目は出馬せず勇退。

現在は、新島学園短大准教授・宮城誠真短大特任教授。

こども家庭庁児童買春・児童ポルノ被害児童の保護施策に関する検証・評価専門委員会委員、内閣府子供の未来応援国民運動発起人・子供の未来応援基金審査委員長、石岡市地方創生戦略会議会長、塩竈市地方創生審議会副会長。NPO法人タイガーマスク基金顧問、社会福祉法人同仁会の理事、明秀学園日立高校後援会顧問、第一学院高校後援会長など。

主な著書に、「よりよいウェルビーイング論」(檸檬新報舎)「英国のリービングケア制度と実践」(福村出版)、「実習ガイドブックその理論と実際」(建帛社)、「施設・里親を育った子どもの自立 社会的養護の今」(福村出版)、「高萩市長草間吉夫の1500日」(茨城新聞社)、「高萩発実践 行財政改革2公社清算の軌跡」(ぎょうせい)、「常陸国風土記[高萩編]」(茨城新聞社)、「ひとりぼっちの私が市長になった!」(講談社)など。

